



平成 23 年 11 月 9 日

各 位

会社名 東京製綱株式会社  
 代表者名 取締役社長 猪瀬迪夫  
 (コード番号 5981 東証第 1 部)  
 問合せ先 取締役総務部長 佐藤和規  
 (TEL. 03-6366-7777)

特別損失の計上、平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異、  
 平成 24 年 3 月期通期業績予想の修正、並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、本年 5 月 11 日に公表した平成 23 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 特別損失の計上

過年度に開発製品部門において販売した国内向け物件において、当期に実施した補償修理費用 829 百万円を特別損失に計上いたします。

## 2. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 23 年 5 月 11 日発表)	百万円 35,000	百万円 1,000	百万円 800	百万円 300	円 銭 2.07
実績 (B)	35,965	1,205	976	126	0.87
増減額 (B-A)	965	205	176	△174	—
増減率 (%)	2.8	20.5	22.0	△58.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	百万円 32,802	百万円 850	百万円 555	百万円 △483	△3.31

## 【差異の理由】

売上高・営業利益・経常利益については、鋼索鋼線部門において震災影響による売上減少が予想より軽微で推移したため、前回予想を上回りました。

四半期純利益については、前述の特別損失の計上により、前回予想を下回りました。

## 3. 平成 24 年 3 月期通期業績予想の修正

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 23 年 5 月 11 日発表)	百万円 80,000	百万円 4,600	百万円 4,200	百万円 2,200	円 銭 15.16
今回修正予想 (B)	75,000	2,500	2,100	800	5.51
増減額 (B-A)	△5,000	△2,100	△2,100	△1,400	—
増減率 (%)	△6.3	△45.7	△50.0	△63.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	百万円 71,887	百万円 3,463	百万円 3,054	百万円 765	5.26

【修正の理由】

第3四半期以降の業績は、太陽光関連事業における欧州の財政危機に起因する需要減退に加え、中国ソーラワイヤ市場の競争激化により、スチールコード部門の収益が急激に悪化しており、前回予想を下回る見通しであります。

4. 配当予想の修正

(1) 修正の理由

当社では、株主に対する利益還元について連結業績に応じた利益の分配を基本としつつ、安定的な配当原資の確保と中長期的な事業環境の変化への備えとして必要な内部留保を行っております。

このたび連結通期業績見通しの下方修正をいたしました。株主への安定的な配当の実現にも配慮し、今期は前期と同額の1株当たり2円50銭の期末配当を実施する予定です。

(2) 修正の内容

基 準 日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成23年5月11日発表)	—	—	—
今 回 修 正 予 想	0	2円50銭	2円50銭
当 期 実 績	0		
前期(平成23年3月期)実績	0	2円50銭	2円50銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上